

DocAve[®] Governance Automation サービス パック (SP) 5

リリース ノート

リリース日: 2014 年 9 月 12 日

Governance Automation SP5 へのアップデートについて

Governance Automation のアップデートを実行する場合は、[Governance Automation ユーザーガイド \(管理者用\)](#) (英語のみ、日本語版は後日公開予定) の該当セクションを参照してください。

以下のテーブルは、Governance Automation SP5 の新機能のうち重要な更新部分の詳細となります。

直接アップデートに必要な最低バージョン	Governance Automation SP5 への直接アップデートには、Governance Automation SP4 が必要となります。
対応する SharePoint バージョン	SharePoint 2013 Online / オンプレミス SharePoint 2010 Online / オンプレミス
その他 AvePoint 製品との依存関係	対応プラットフォーム バージョン間の互換表については、AvePoint ナレッジベース内 Governance Automation, DocAve, SharePoint, and SnapManager for SharePoint Support Matrix (英語) を確認してください。
新規ライセンス要否	×
IIS リセット要否	×
マネージャー サーバーのリポート要否	×
エージェント サーバーのリポート要否	×
アップデート状況の確認方法	Governance Automation のアップデートが成功したかどうかを確認するには、 DocAve コントロール パネル > 更新マネージャー > 履歴の表示 の順に進み、Governance Automation に関連した項目を選択してください。この操作により、必要なマネージャーとエージェントにインストールした更新内容が反映されているか確認することができます。

新機能と強化点

DocAve® Governance Automation サービス パック (SP) 5

- Governance Automation アプリが追加されました。Governance Automation アプリは、SharePoint 2013 サイトで使用可能な Web パーツを提供します。
 - **個人用要求** は、ユーザーが保存したリクエストと送信したリクエストを保存します。
 - **個人用サイト コレクション** は、ユーザーが管理責任を持つサイト コレクションを表示します。
 - **個人用サイト** は、ユーザーが管理責任を持つサイトを表示します。
 - **個人用タスク** は、ユーザーにアサインされたタスクを表示します。
 - **パブリック サイト コレクション** は、共有としてタグ付けされており、Governance Automation で管理されているすべてのサイト コレクションを表示します。
 - **サイト ディレクトリ** は、Governance Automation で管理されている、サイト コレクションの中に存在するサイトを表示します。
 - **サイト情報カード** アプリ パーツは、サイトの所有者・分類・ポリシー・利用可能な要求などの、サイトに関する情報を表示します。
- **サイト ポリシー バー** の使用が可能になりました。(SharePoint 2013 のみ)
- **アクセス権の要求設定** を構成することにより、ビジネス ユーザーが SharePoint へのアクセス拒否ページ経由で権限の付与サービス要求を送信することが可能になりました。
- 対応フォームに、**カスタム メッセージ** 機能が追加されました。エンド ユーザーからの対応フォームへの回答の結果、案内できるサービスが存在しない場合に表示するメッセージを編集することができます。

サービス要求の強化

- **サイト コレクションの作成** サービスで、選択したファームにホスト ヘッダーが表示されるようになりました。**サイト コレクションのポリシー** で、ホスト名を持つサイト コレクションが選択されたファームに存在する場合、これらのサイト コレクションのホスト ヘッダーが **ホスト ヘッダー** 列に表示されます。ユーザーは、各ホスト ヘッダーに対し、コンテンツ データベースを選択することができます。ホスト ヘッダーを使用してホスト名を持つサイト コレクションをこのサイト コレクションポリシーに従って作成すると、ホスト名を持つサイト コレクションが選択されたコンテンツ データベースの内部に作成されます。

既存のレポートとサービスの強化点

- 承認プロセスで、タスクのアサインを受けたメンバーが他のメンバーを代理指名することが可能になりました。
- **カスタム アクション** で、要求されたサービスの情報をメタデータとして記録し、exe ファイル・PowerShell スクリプト ファイル・アセンブリ ファイルなどを使用して希望するアクションを実行することが可能になりました。

プラットフォーム管理の強化点

- **コンテンツ データベース ポリシー** が追加されました。コンテンツ データベース ポリシーでコンテンツ データベースの最大サイズ、コンテンツ データベース内に存在できるサイト コレクションの数などを設定することにより、コンテンツ データベースを管理することが可能になります。
- サイト コレクション ポリシーで、**サイト コレクションのクォータしきい値を有効にする** を選択することが可能になりました。この選択肢を有効にすると、**サイト コレクションのライフサイクル管理** サービスで、ライフサイクル管理のアクションとして **サイト コレクションのクォータの変更** が選択可能になります。選択すると、ユーザーがサイト コレクションのクォータの変更要求を送信することが可能になります。
- **サイト コレクションの作成** サービスと **サイトの作成** サービスの **セキュリティ グループ** 設定が強化されました。異なるテンプレートに対し、構成したセキュリティ グループ設定を適用することができます。また、ビジネス ユーザーが一定の権限レベルを要求することが不可能になるよう設定することが可能になりました。
- **SharePoint コンテキストを使用してサービス要求範囲を自動的に設定する** 機能が追加されました。このチェックボックスを選択して Governance Automation Web パーツもしくはアプリ パーツから要求を開始すると、要求範囲に Web パーツまたはアプリ パーツの URL が自動的に入力されます。
- ユーザーが既存のサイト コレクションのクォータを変更する際、サイト コレクションの展開先・移動先となるコンテンツ データベースを指定することが可能になりました。

バグ修正

- Governance Automation が複数の DocAve マネージャーに登録されている場合 (複数の DocAve を複数の異なる環境の管理に使用している場合)、Governance Automation アップデートが利用できない問題を解消しました。
- 複数の言語パックがインストールされたサイト コレクション、および複数言語のサイト テンプレートがインストールされたサイト コレクションをインポート・エクスポートすることが可能になりました。
- サイト コレクションのアンロック要求を行う際、URL 検証がサイト コレクション レポートとパブリック サイト コレクション ディレクトリに制限される問題が解消されました。

既知の問題

- Governance Automation アプリの展開後、SharePoint にログインすると、エラーメッセージが表示されます。これは、Governance Automation アプリが現在の SharePoint ユーザーの情報を取得できず、ユーザーが Governance Automation にアクセスする権限を持っているかどうかを検証できないためです。

対処法: インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーの **匿名認証** を無効化します。

- Governance Automation のサイド リンク バーの使用時に、ユーザー名とパスワードを再入力する必要があります。これは、ユーザーが Governance Automation と SharePoint サイト両方に対する権限を持っている場合でも実行する必要があります。

対処法: **インターネット オプション** で、Governance Automation と SharePoint のサイトを **信頼済みサイト** に追加します。

- Google Chrome を使用して Governance Automation Web パーツがインストールされた SharePoint サイトにアクセスすると、Web パーツが表示されません。これは、信頼できる証明書が適用されていないことに起因します。

対処法: Google Chrome で、**設定 > 詳細設定を表示 > HTTPS/SSL** の順番に進みます。**証明書の管理** をクリックします。**証明書** ウィンドウで **インポート** をクリックし、エクスポートされた証明書をインポートします。**信頼されたルート証明機関** に証明書を保存してください。Web パーツの設定を構成する際、Governance Automation の URL が `https://<ホスト名>:<ポート>` の形式になっていることを確認してください。

- 対応フォーム機能は、Internet Explorer 8 では使用することができません。
- インストールの間に DocAve タイマー サービスが実行されていない場合、Governance Automation のインストールは失敗します。
- コンテンツ移動サービスでセキュリティ トリミングがオンになっており、要求者が移動元サイトにアクセスする権限を持つものの、その中の移動元リストにアクセスする権限を持っていない場合、その移動元リストは要求が実行された段階で移動先のノードにコピーされます。セキュリティ チェックをアイテム レベルにまで適用すると、パフォーマンスに問題が生じます。

対処法: **コンテンツ移動** サービスで、**セキュリティをコピーする** を選択します。この操作により、移行元ユーザーの権限が移行先にコピーされ、要求者は移行先の子ノードに対する権限を持たないこととなります。

- 代替アクセス マッピング (AAM) URL は、サイト コレクションのコンテンツ移動サービス リクエストに対して無効です。これは、SharePoint Online の専用インスタンスが、代替アクセス マッピング URL のユーザー名とパスワードを取得できないためです。

対処法: 要求を送信する前に、DocAve のサイト コレクションの代替アクセス マッピング URL を登録してください。

- ライブラリ / リストを一括で要求する際、CSV ファイルに日本語でテンプレート名が入力され、その後 Governance Automation にインポートされると、Governance Automation のインターフェイスではインポートされたデータが表示されません。これは、CSV ファイルがANSI を使用してエンコードされていることに起因します。

対処法: CSV をメモ帳で開き、エンコーディングを Unicode に設定して保存します。

- Internet Explorer を使用して Governance Automation Web パーツにアクセスするとエラーが発生する場合があります。回避策としては、**インターネット オプション > セキュリティ タブ > 信頼済みサイト** へ移動し、Governance Automation の URL を信頼済みサイトへ追加します。ポート番号の設定は不要です。

通知

この発行に含まれている資料は AvePoint, Inc に所有または提供され、AvePoint およびそのライセンス提供会社のプロパティであり、著作権、登録商標ならびに他の知的所有権に関する法律によって保護されています。この発行内の登録商標または著作権はいずれも削除または変更することができません。

著作権

Copyright © 2012-2014 AvePoint Japan K.K. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複製、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10 - 18 京急第一ビル 11 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。

登録商標

AvePoint[®]、DocAve[®]、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Microsoft Office SharePoint Servers 2007/2010/2013、SharePoint Portal Server 2003、Windows SharePoint Services、Windows SQL server、および Windows はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems, Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

変更

本書の情報は情報提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供しよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社

〒108-0075 東京都港区高輪 4 丁目 10-18

京急第一ビル 11 階